

# QUICK-D AQUA III

## 温風式乾燥機

品番：QDA-L7SB

(手元スイッチ部防爆仕様タイプ)

### 取扱説明書 兼 設置手順書

- この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せる所に大切に保管して下さい。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。  
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.



もくじ	ページ
梱包内容	1
安全上のご注意	2～3
各部のなまえ	4～5
ブースシャッター設置方法	6～9
付属品組立方法	10～12
本体運転使用方法	13
フィルターお手入れの仕方と交換の方法	14
故障かな?と思ったら	15
操作部の異常表示	15
本体仕様	15
製品寸法	16

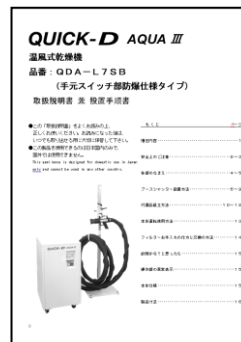
# 梱包内容

1. 梱包を開いたら、組立前に内容物を確認してください。

## 本体梱包



## 取扱い説明書



## 付属梱包



ホース

### ドリルネジ

・サラ M4×16・・・ 16本



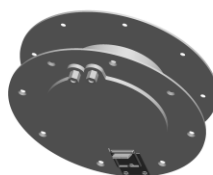
スタンド組立



ノズル

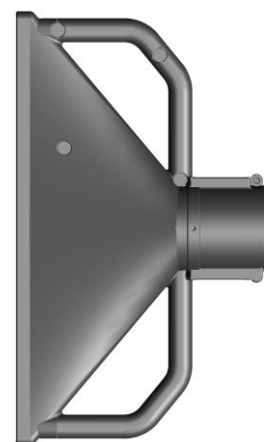


固定バンド



ブースシャッター



## オプション仕様












ワイドノズル

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。

- この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

 <b>警告</b> ：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 <b>注意</b> ：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容

- 本文中の絵表示の意味です。

 は、してはいけない「禁止」の内容です。	 一般的な禁止	 分解禁止	 ぬれ手禁止
	 水ぬれ禁止	 接触禁止	 水場使用禁止
● は、必ず実行していただく「強制」の内容です。	 必ず行う	 さし込みプラグを抜く	

## 警 告

3相交流200V以外では使用しない



- 火災・感電の原因となります。

設置は取引先に依頼する



- 不完全な設置は、転倒・感電・火災・やけどの原因になります。

本体フィルターを交換する前は、必ず電源プラグを抜く



- 感電やけがをすることがあります。

コードが傷んだときは使用しない

コードが変形・変色・損傷している、コードの一部がいつもより熱い、コードを動かすと通電したり、しなかったりするときは使用しない。



- 火災・感電の原因になります。

分解や修理をしない

改造しない。また、修理技術者以外の人、分解や修理をしない。



- 火災・感電・けがの原因となります。修理は設置した取引先にご相談ください

屋外など水のかかる場所に設置しない



- 漏電・感電の原因になります。



## 警告

### コードを乱暴に扱わない

コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったりしない。  
また、重い物をのせたり、挟み込んだりしない。

- コードが破損し、火災・感電の原因となります。



### 危険物を置かない

本体の近くにスプレー缶や危険物を置いて使用しない。



- 熱でスプレー缶内の圧力が上がり、爆発や火災の原因となります。

### 人のいないところで使用しない



- 過熱して火災になる恐れがあります。

### 異物を入れない

本体の穴やすき間にピンや針金などを入れない。



- 感電や異常動作してけがをすることがあります。

### ぬれた手でさし込みプラグを抜きさししない



- 感電やけがをすることがあります。



## 注意

### お手入れは本体がさめてから



- 感電ややけどの原因となります。

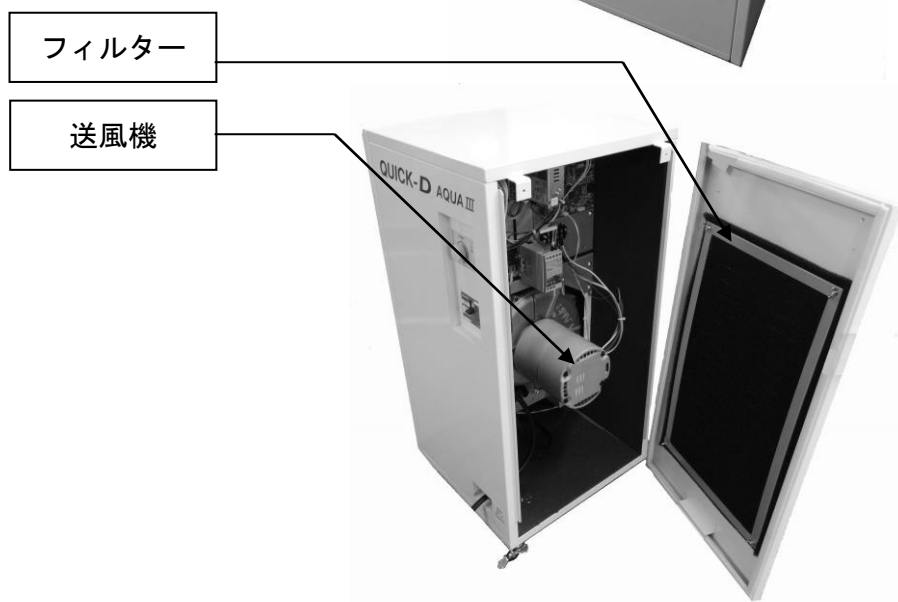
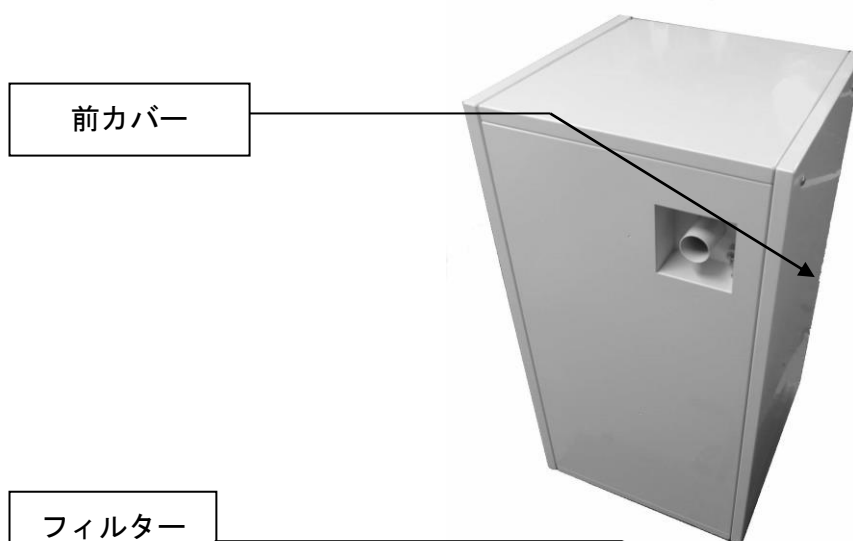
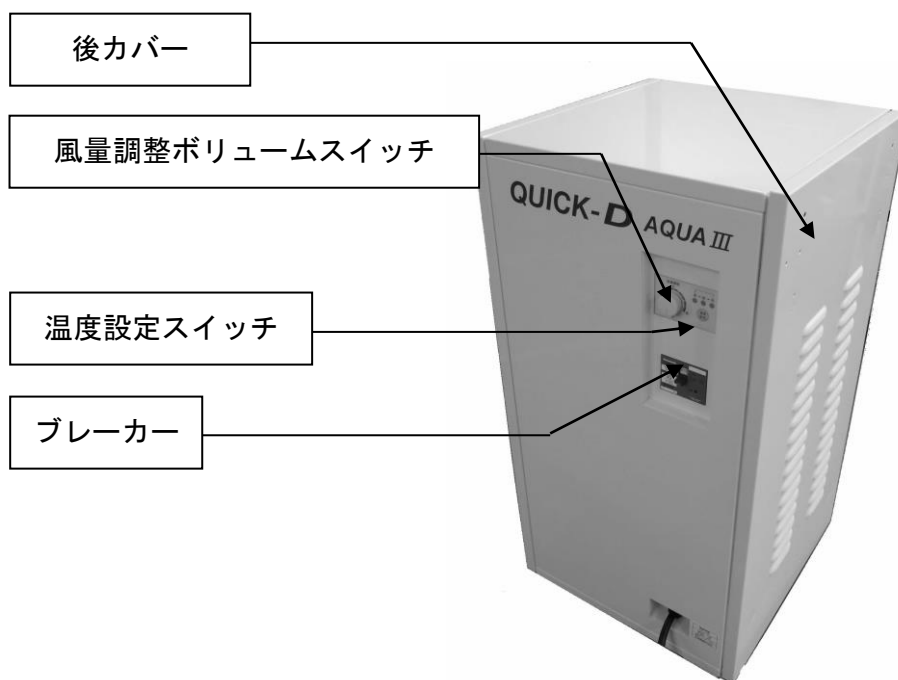
### 高温部に触れない

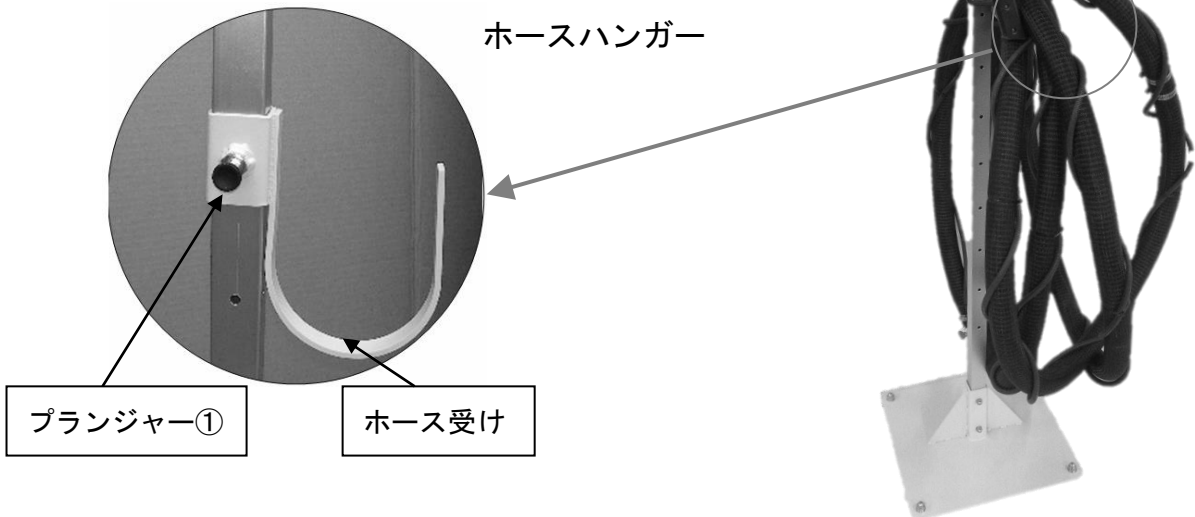
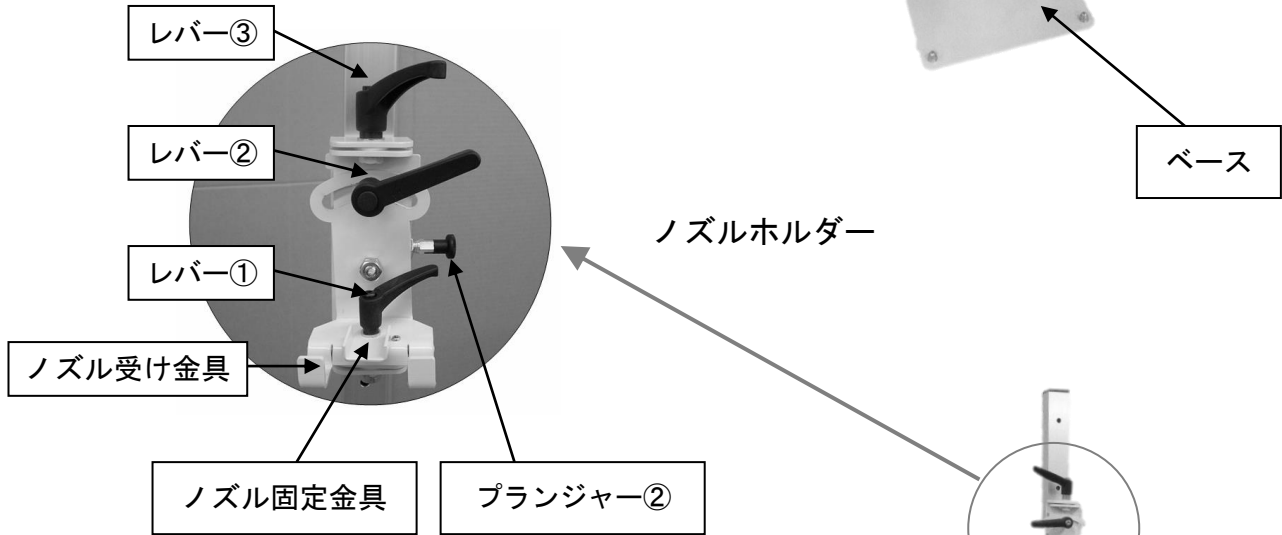
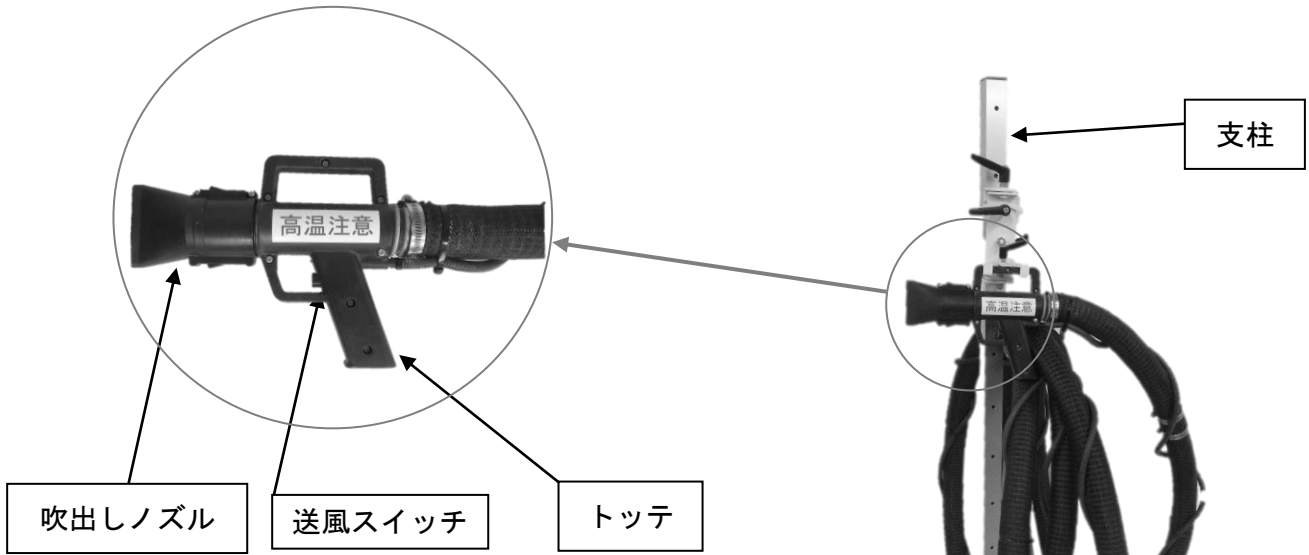
使用中や使用後しばらくは本体上部・前面などの高温部に触れない



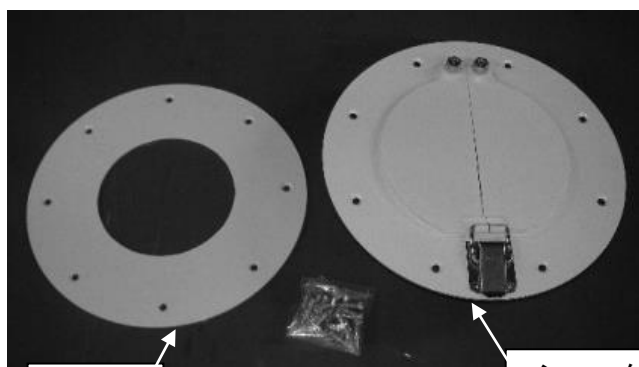
- やけどの原因となります。

# 各部のなまえ



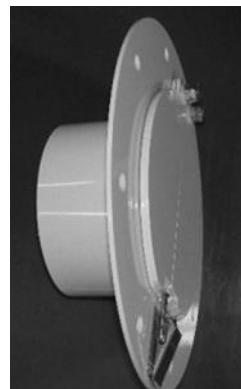


# ブースシャッター設置方法

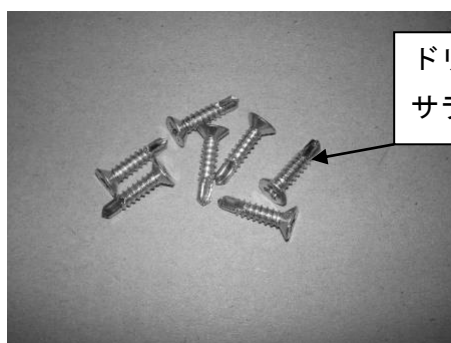


飾り板

シャッター組立



シャッター組立  
(側面)

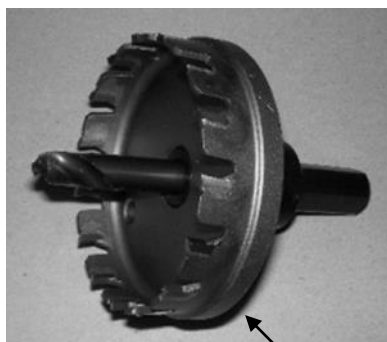


ドリルネジ  
サラ M4×16 16本

※ ドリルネジ：直接孔を開け、締め付けるネジ。

## 1 電動ドリルにホールカッター（ $\phi 110$ ）を取り付け、設置する場所の壁の内、外に穴を開ける。

※ ホールカッター：金属板、プラスチック板に広径の穴を開ける工具。

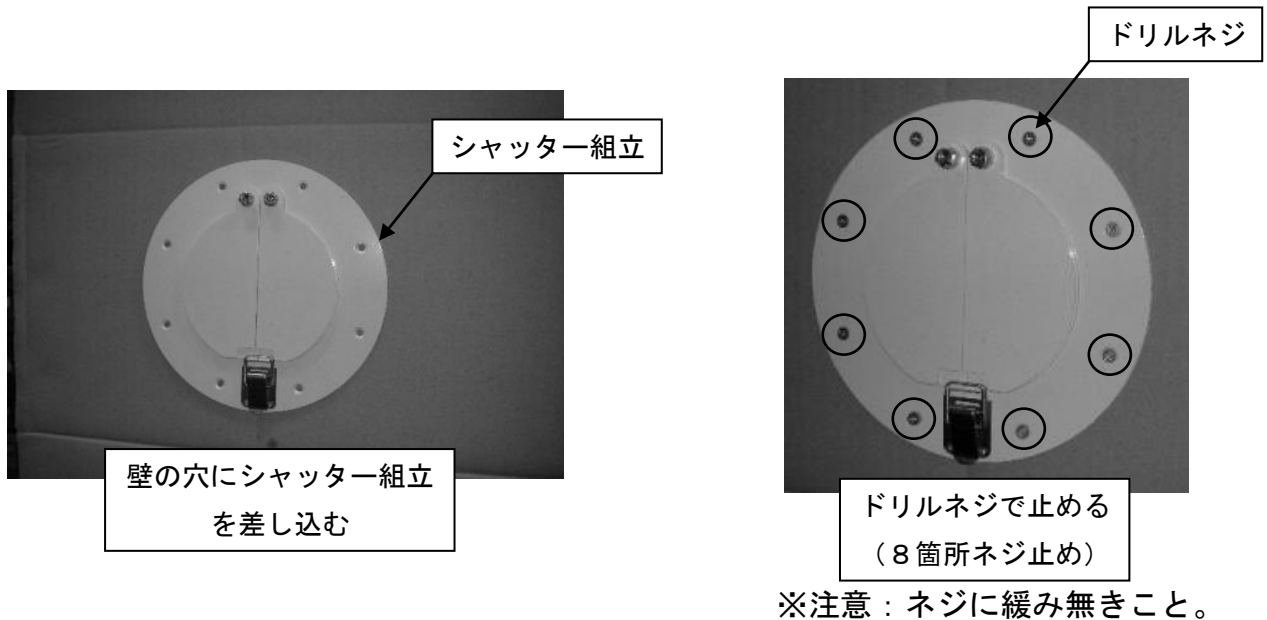


ホールカッター

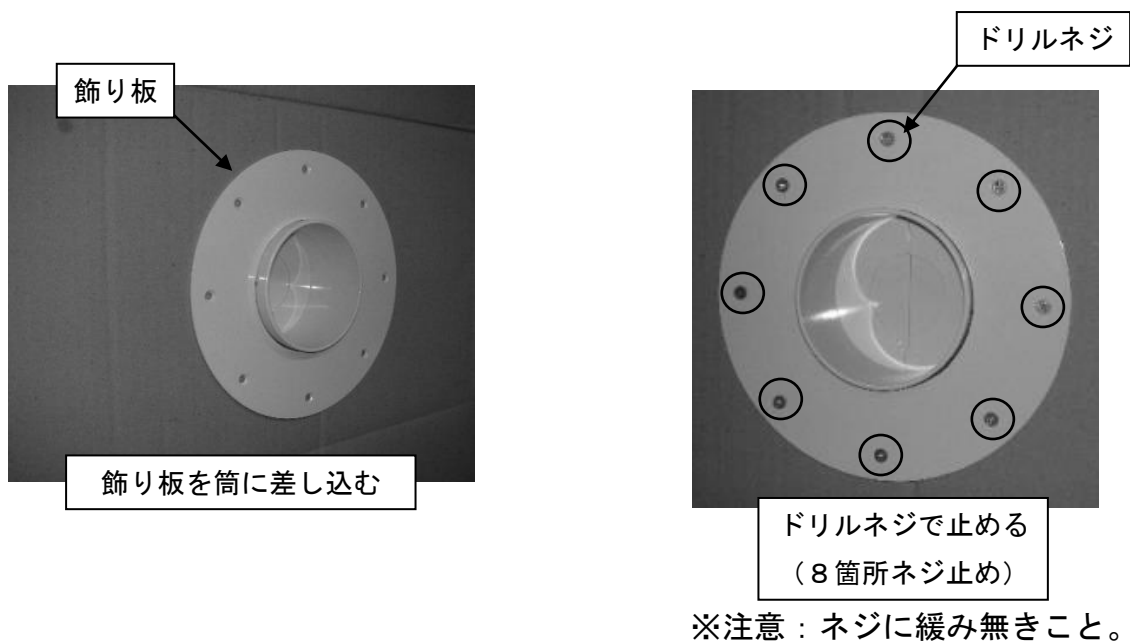


## 2 塗装ブース内側よりシャッター組立を差し込み、 ドリルネジ（サラ M4×16…8本）で取付ける。

- ・シャッター組立の上下を垂直に取付けて下さい



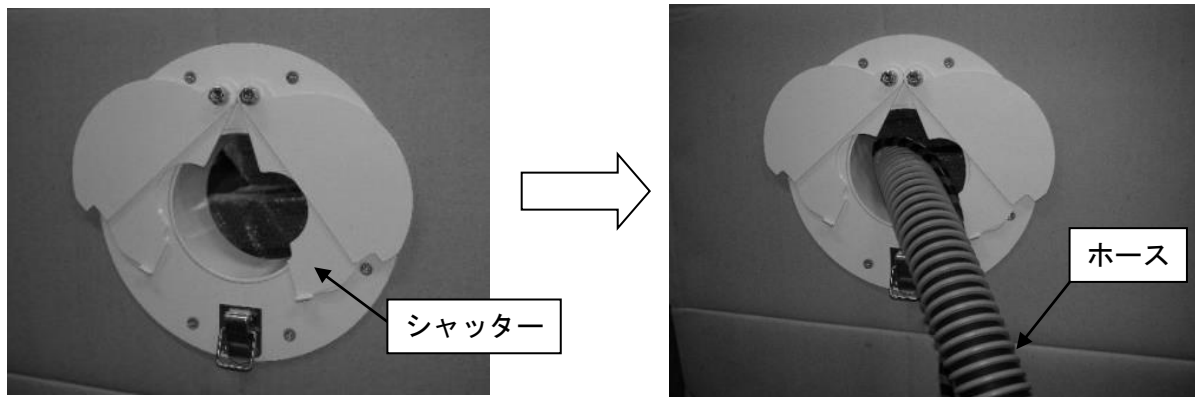
## 3 壁の外側に飾り板をドリルネジ（サラ M4-16…8本）で 取付ける。



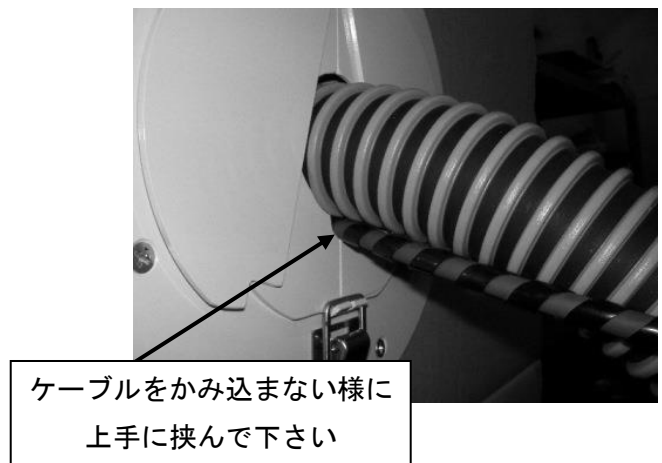
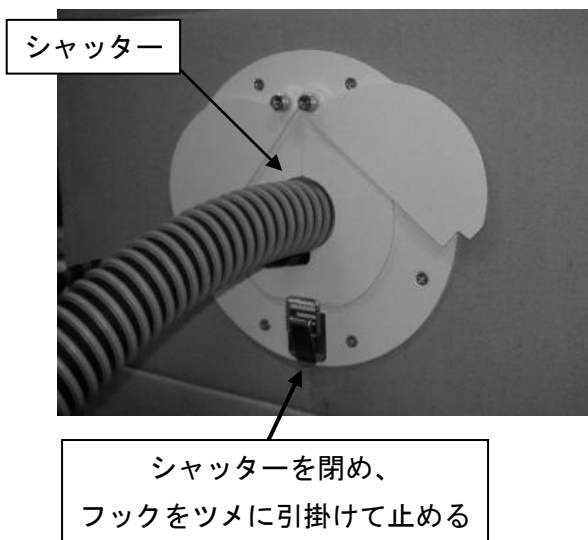
※注意：壁とシャッター組立、壁と飾り板との隙間が大きい時は、シール材（RTV）等で隙間を埋めて下さい。



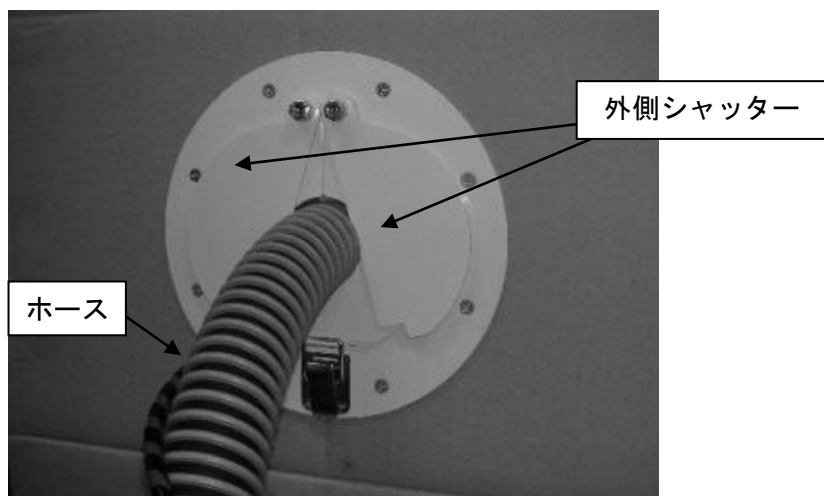
## 4 シャッターを開けて、ホースを通す。



## 5 シャッターを閉じ、シャッターのツメにフックを引掛けて止める。



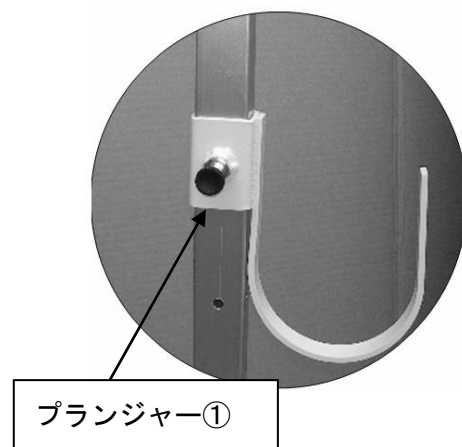
# 6 外側シャッターをホース径まで閉じる。



# スタンドの使用法

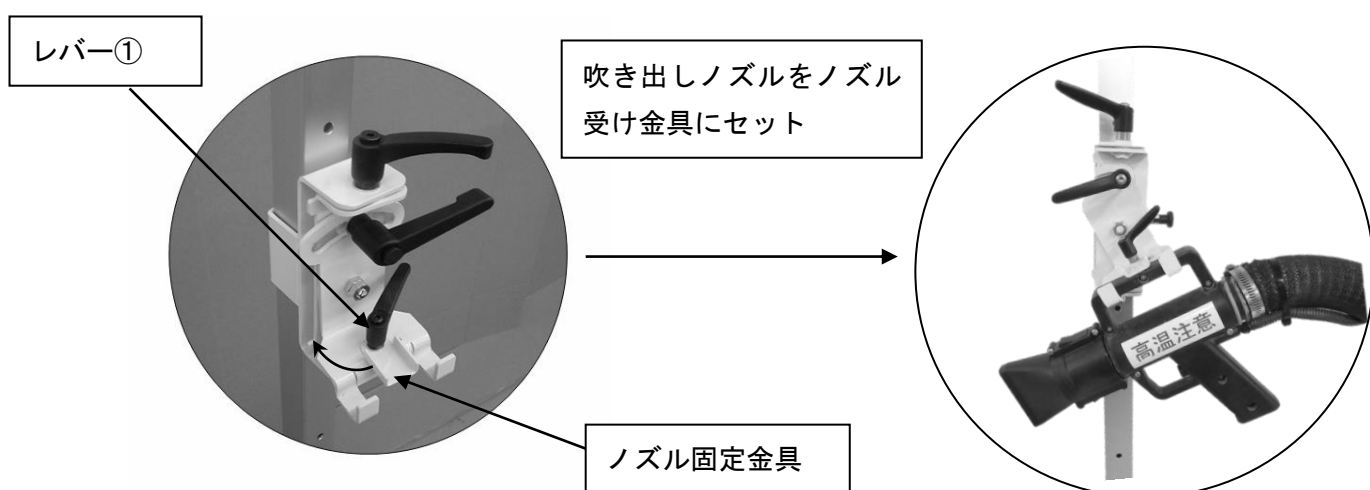
## 1 ホースハンガー の高さ調整をする。

1. プランジャー①を引張り、固定をはずします。  
(引張ることにより支柱の穴からプランジャー先端が外れます)
2. 高さの調節を行い、プランジャー先端を支柱の穴にはめて固定します。  
(カチッとハマった音がしたことを確認して、固定されていることを確認する。)



## 2 吹き出しノズル を固定させる。

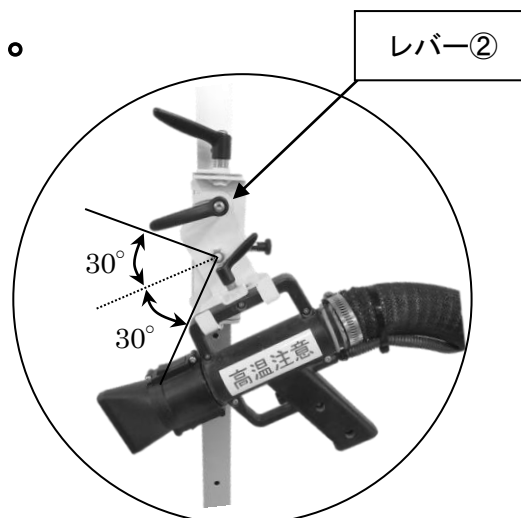
1. レバー①を反時計周りに回してノズル固定金具を緩め、左方向によせる。
2. 吹き出しノズルをノズル受け金具にセットしてノズル固定金具を吹き出しノズルの上に移動させ、レバー①を時計周りに回して締め付ける。



### 3 吹き出しノズルの角度を調節する。

#### 1. 吹き出しノズルの上下方向の角度調整方法

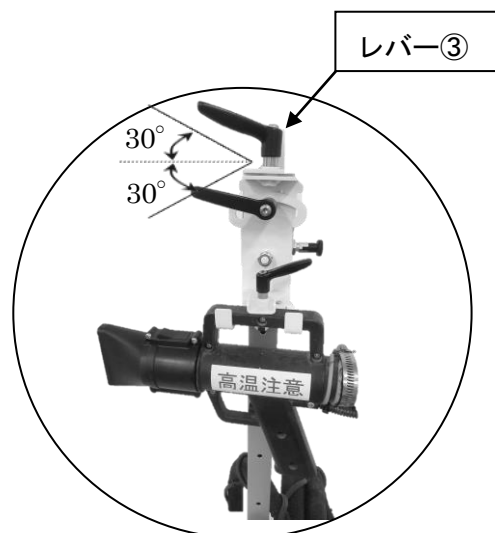
- (1) レバー②を反時計周りに回し、  
部品の締付けを緩めると上側、  
下側にそれぞれ30°角度を  
調節できます。



下側に30度傾けた状態

#### 2. 吹き出しノズルの左右方向の角度調整方法

- (1) レバー③を反時計周りに回し、  
部品の締付けを緩めると奥側、  
手前側にそれぞれ30°角度  
を調節できます。

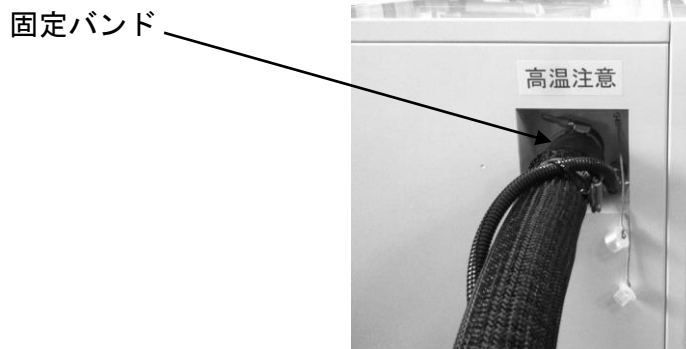


奥側に30度傾けた状態

# 付属品組立方法

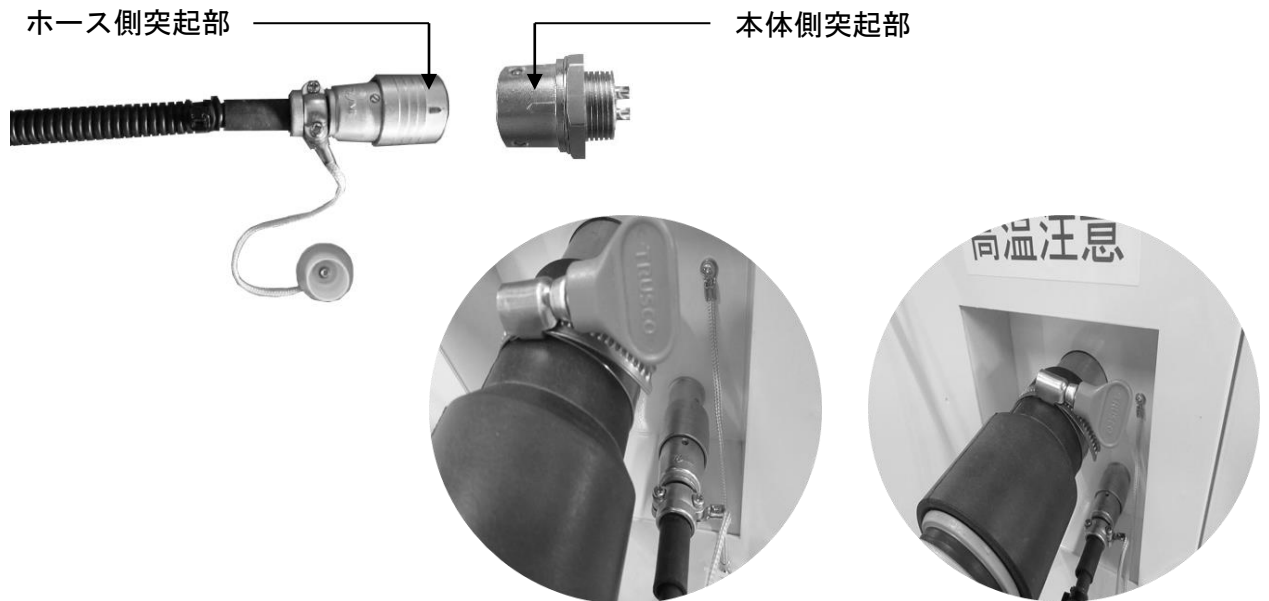
## 1 本体とホース を接続する。

※ホース接続後、固定バンドをしっかり締め付けてホースを固定してください

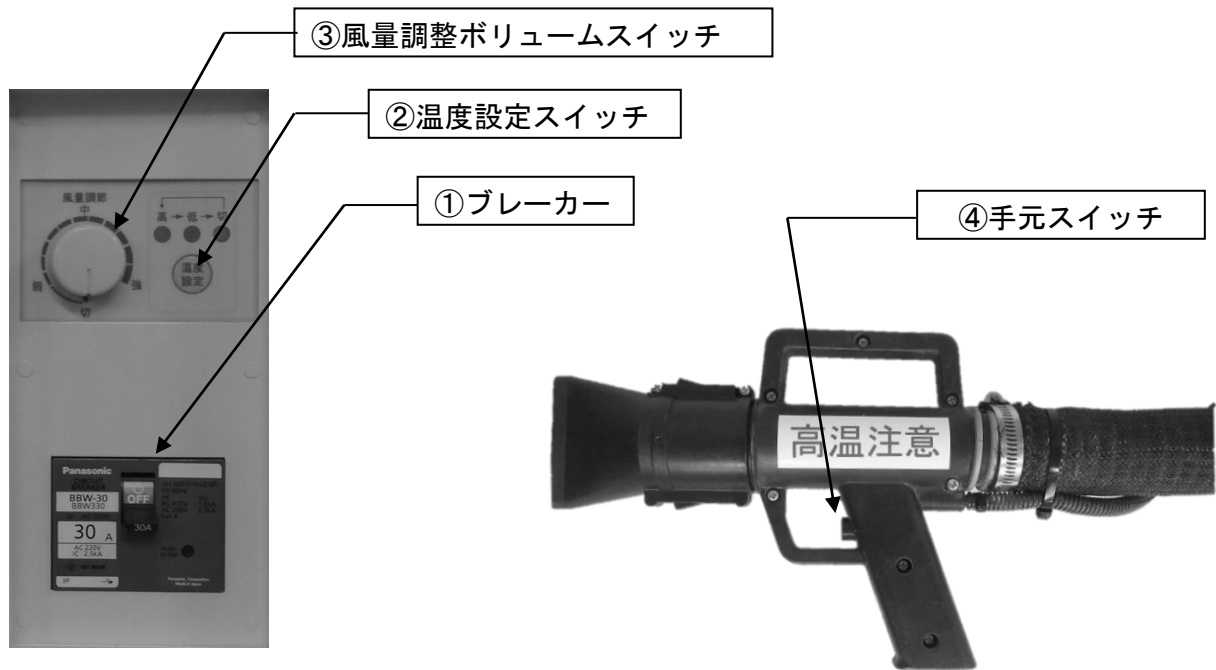


## 2 本体とコネクタ の接続を接続する。

※本体側とホース側のコネクタの突起部の位置を合わせて差し込んで下さい。



# 本体の運転使用方法



## 1 ブレーカー を入れる。

差し込みプラグを電源コンセントに差し込み、本体の①ブレーカーを入れる。

\* この状態でブレーカー横の操作部の「切」LED(緑)が点灯しているのを確認して下さい

## 2 温度設定スイッチ でヒータユニット内部温度を設定する。

②温度設定スイッチを押すと「高」→「低」→「切」とLEDが順番に変わります。

「高」「低」の状態ではヒーターが通電して所定の温度(11頁参照)でコントロールします。

## 3 風量調節ボリュームスイッチ で風量を調整する。

③ボリュームスイッチを回すことで風量が調整できます。

## 4 手元スイッチ を押して送風を開始する。

④手元スイッチを押すことで送風がスタートします。

# フィルターお手入れの仕方と交換方法

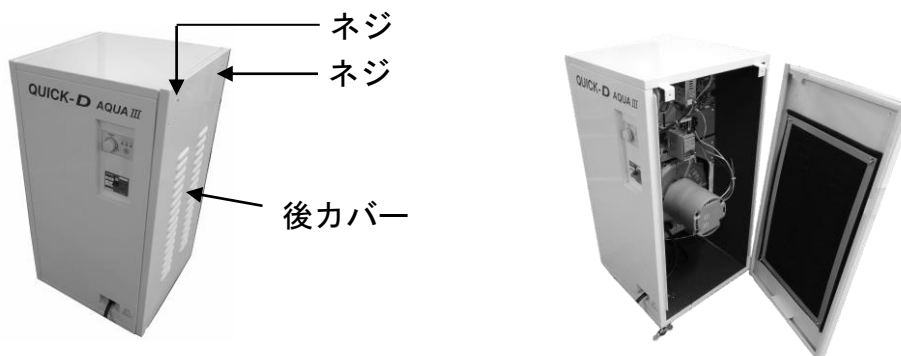
## 1 フィルターお手入れの仕方と交換方法

1. さし込みプラグを抜きます。

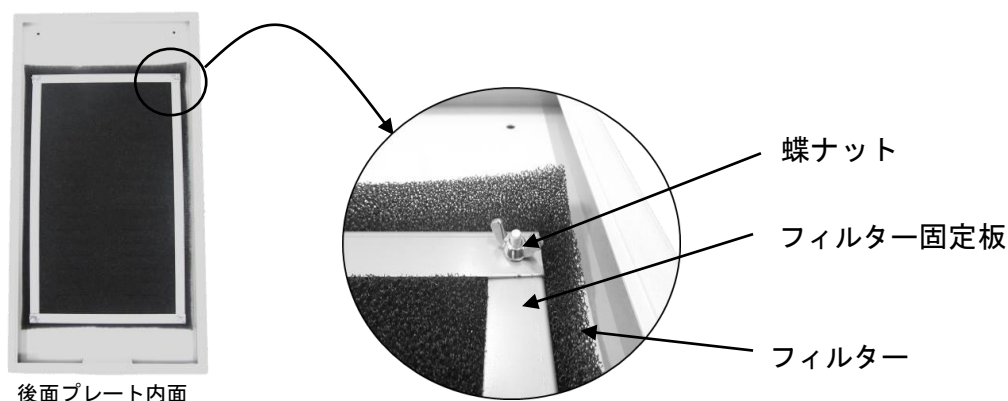


感電やけがをすることがありますので必ず行ってください。

2. 後カバーを取り外します。  
(ネジを2本外し、後カバーを持ち上げると外れます)



3. 後カバー内面の蝶ナットを4箇所外し、フィルター固定板を取り外します



4. フィルターを取り出し、表面に付着したほこりやゴミは、掃除機で吸いとるか軽く手でたたいて取ります。汚れがひどい場合は水で軽く押洗いをし、水をよくきってから日かげで干します。

※ 洗剤を使用しないでください。

※ 汚れが落ちない場合はお買い上げの販売店で新しい本体フィルターをお買い求めください。

5. フィルターの手入れが終わったら、フィルター・フィルター固定板を取り付け直して蝶ナットを2本締めます。

# 故障かな？と思ったら



## 警告

ご自身での改造、分解、修理はしないで下さい

- ・ 使用中に普段と異なった状態になったり、不具合が生じた時は、修理を依頼される前に次のことをお確かめください。
- ・ それでも直らないときは、直ちに使用を中止してご購入先（販売店）に連絡してください。

症状	確認してください	処置	参照内容
通電しない。 (操作部のLEDが全て消えている。)	ブレーカーは「ON」になっていますか。	ブレーカーを「ON」して下さい。	操作説明 (6頁)
	差し込みプラグに電源コンセントが差し込まれていますか。	差し込みプラグを電源コンセントを差し込んで下さい。	
送風しない。	本体にホースは接続されていますか。	本体にホースを接続して下さい。	操作説明 (5頁)

## 操作部の異常表示

操作部の異常表示が出た場合は表示内容を確認してからブレーカーをOFFにして下さい。(御連絡時は操作部表示内容を伝えて下さい。)

操作部表示 (温度設定部)	処置
[高][低][切]LED点滅	お買い上げの販売店に御連絡ください。
[高][低]LED点滅	

## 本体仕様

品番	QDA-L7SB	
電源	三相交流200V 50-60Hz 共用	
消費電力	5.0kW	
吹き出し口温度 (吹き出しノズル無し)	温度設定 高	約96℃ (室温20℃) (風量設定: 最大)
	温度設定 低	約73℃ (室温20℃) (風量設定: 最大)
手元スイッチ	押しボタンスイッチ (ON / OFF)	
温度ヒューズ	157℃	
本体ユニット寸法	400mm (幅) × 400mm (奥行) × 821mm (高さ)	
本体ユニット重量	約40kg	



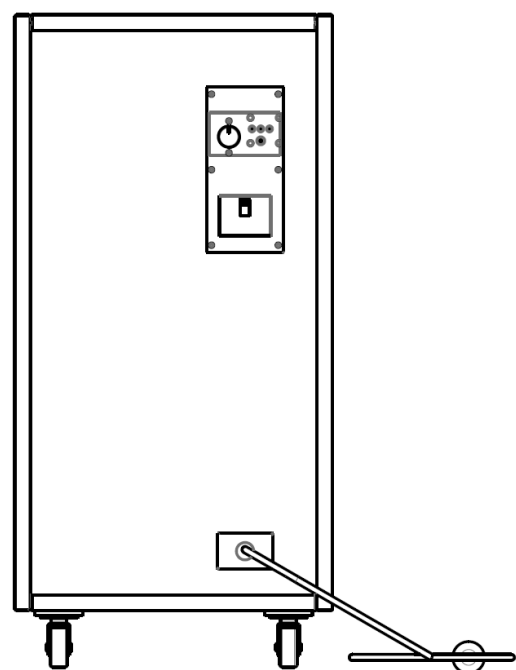
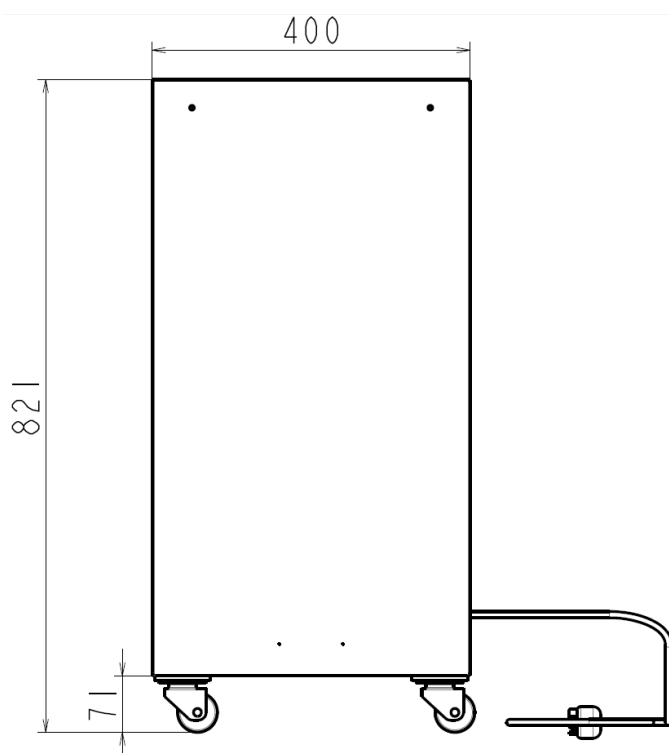
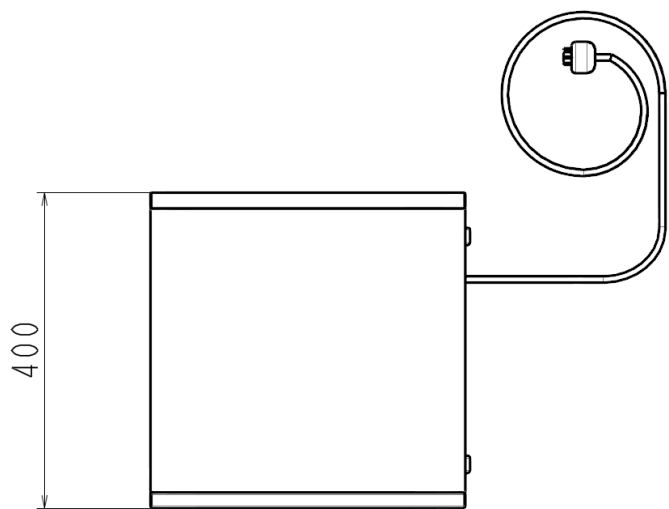
## イサム塗料株式会社

東京支店 〒335-0014 埼玉県戸田市喜沢南1-5-37  
TEL:048(444)0136 FAX:048(444)0138  
名古屋支店 〒452-0824 名古屋市西区こも原町82  
TEL:052(502)0136 FAX:052(502)0174  
大阪支店 〒532-0035 大阪市淀川区三津屋南3-9-8  
TEL:06(6308)1363 FAX:06(6308)1348

福岡支店 〒811-2304 福岡県粕屋郡粕屋町仲原2777-1  
TEL:092(611)1360 FAX:092(623)8430  
仙台出張所 〒983-0034 仙台市宮城野区扇町4-2-21  
TEL:022(206)6136 FAX:022(208)5136  
滋賀工場 〒525-0072 滋賀県草津市笠山8-2-1  
TEL:077(562)1360 FAX:077(562)1364  
札幌 TEL:011(823)1360 広島 TEL:082(291)1234



# 製品寸法



# 【 保証書 】

機種名	QDA-L7SB
-----	----------

- お客様へ・・・お手数ですが、ご住所、貴社名、お名前、電話番号、ファックス番号をご記入の上、お買い上げの販売店へお渡しください。
- 販売店様へ・・・販売日、住所、貴社名、ご担当者名、電話番号、ファックス番号をご記入いただき、気高電機株式会社へお渡しください。

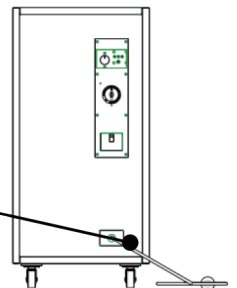
お客様	ご住所	〒 -		
	貴社名		お名前	
	電話番号		ファックス	

販売店	販売日	年 月 日	保証期間	販売日から1年間
	ご住所	〒 -		
	貴社名		担当者	
	電話番号		ファックス	

製造番号	
------	--

※製造番号は本体ユニット故障の場合のみ記入

製造番号ラベル貼付位置



# 【 無償修理規定 】

故障の場合は、お買上の販売店へご連絡ください。

- 保証書はお客様名、販売日、販売店名、製造番号が記入されていない場合や、字句を書き換えられた場合は、本保証書は無効になります。必ず記入の有無をご確認ください。(製造番号は本体ユニット故障の場合のみ記入)
- 取扱い説明書、貼付ラベルの注意事項に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
- 保証期間内でも次の場合は有償修理とさせていただきます。
  - 1) 本書のご提示がない場合
  - 2) 取扱説明書の内容を守らなかったために発生した故障および損傷
  - 3) 故障および損傷原因が本商品以外による場合
  - 4) 販売後、メーカーの指示に基づかない修理・改造等による故障および損傷
  - 5) 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異や、不測の事故等による故障および損傷
  - 6) 公害、塩害、ガス害、異常電圧、指定外の電源(電圧、周波数等)などによる故障および損傷
  - 7) 販売後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障および損傷
- 本証は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証期間中は、保証書の規定に従って無償修理させていただきます。お買い上げの販売店へ本証を添えてお申し付けください。
- 保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合、お客様のご希望により有償修理させていただきます。
- 本保証は、日本国内においてのみ有効です。



## ISSAMU 塗料株式会社